

大地と触れ合う心地よさ、米作りの楽しさ、
 生命力たっぷりの野菜づくりを体験してみませんか？
 水・空気が澄み、緑あふれる浮羽の地で、生きる力を磨きましょう！

うきは生活塾・農的暮らし方講座

うきは生活塾を2016年3月より8回シリーズで開催することになりました。講師はうきは市で無肥料栽培の自然米を生産している江藤敬介氏とムスビの会代表の岡部賢二。生きることは食べること。食事づくりには気を遣っていても、食材となる農作物がどのようにして作られているのかをご存じの方は少ないと思います。自然栽培のお米や野菜にどれだけの労力がかかっているのかは体験してみないと分からない世界です。今回の講座では、大地やイネ、野菜、参加者同士の触れ合いの中で、農的な生活の心地よさ、大地の恵みを体感することで自然を感じる感性を取り戻し、生きる力を高めてもらいたいと思います。農的暮らし方を目指す方、ぜひお集まりください！



実習場所：うきは花畑農園（江藤農園）

* 詳細は裏面をごらんください。

【スケジュール】10時～15時 雨天決行 *昼休憩あり

	実習日	実習（担当：江藤敬介）	講義（岡部賢二）
第1回	3/13（日）	春野菜種まき	春の食べ物の効用と料理法
第2回	4/10（日）	夏野菜苗作り 畝立て	アーシング（グラウンディング）とは
第3回	5/8（日）	稲・種おろし	夏の食べ物の効用と料理法
第4回	6/12（日）	田植え	ミトロカエシ（泥練り）の技法とは
第5回	7/10（日）	除草 タニシ拾い	土用の時期の過ごし方
第6回	9/10（土）	秋野菜収穫 冬野菜種まき 除草	秋の食べ物の効用と料理法
第7回	10/9（日）	稲刈り 掛け干し	太陽療法について
第8回	11/13（日）	収穫祭 餅つき	冬の食べ物の効用と料理法

【こんな事を学びます】

農具の使い方
 種のまき方、除草のし方
 畝の立て方、水のやり方
 無肥料栽培の稲の作り方
 無肥料栽培の野菜の作り方と手入れのコツ

【こんな方におすすめ】

家庭菜園（市民農園）を始めたい方
 田舎暮らしを体験したいと思っている方
 自給自足を目指している方
 本格的な就農を志している方
 大地とアーシングしたい方

お申込先：ムスビの会

福岡県朝倉市杷木池田 923-3 TEL:0946-63-3041（月～金 9:00～17:00）

当日連絡先：090-7447-2010（岡部）

E-mail: musubinokai@athena.ocn.ne.jp URL: <http://www.musubinewmacro.com/>

参加費：1回 1,500円

お弁当をご持参ください。汁ものはご用意します。

*参加された方には収穫際の日にお米プレゼント！)

持ち物：長靴、カッパ、軍手、筆記用具、弁当

岡部賢二 ムスピの会主宰、農的な生活を目指しながらマクロビオティックの普及をしている。朝倉市在住。

江藤敬介 農的暮らし方を目指す会代表、空間コーディネーターの仕事をしてながら無農薬栽培で米作りをしている。うきは市在住。



アクセス

お車でのご越しの方は、**浮羽消防署**を目印にお越し下さい。
公共交通機関をご利用の方は、JRうきは駅もしくは、浮羽発着所(バス停)、杷木バス停から送迎いたします。(要予約)

遠方からお越しの方には、宿泊施設として近くにビジネスホテルがございます。(徒歩5分)

車で「うきは市」まで

- 福岡都市圏より高速道路利用で約50分
- 大分自動車道 朝倉I.C.より車で約15分
うきは市役所(本庁)最寄のインターチェンジ
- 大分自動車道 杷木I.C.より車で約15分
山里ひめはる最寄のインターチェンジ
- 国道210号線 久留米から約25km
- 国道386号線 福岡から約50km

バスで「うきは市」まで

- 西鉄久留米駅から行先番号20番
浮羽発着所まで約60分
- 西鉄天神バスセンターより日田行き
杷木乗り換え、浮羽発着所まで約80分

電車で「うきは市」まで

- JR博多駅から鹿児島本線・
久大本線経由で約60分(特急列車利用)
- JR久留米駅から約35分

